

日本印度学仏教学会 第73回 学術大会

会期： 2022年9月3日（土）～ 9月4日（日）

会場： ~~東京外国語大学（府中キャンパス）~~
~~183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1~~

全面オンライン形式（8月1日変更）

日本印度学仏教学会

第 1 部会 会場：1-1-4 中講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日（土）午前の部（9:00-12:15）

開始時刻

1	yadā の通時的変化	張 倩倩（東京大学大学院）	9:00
2	Putrākhyā Daśa Pañca ca: 後期ダルマ文献が語る息子種	谷口 力光（東京大学大学院）	9:25
3	『トリシャティーバーシュヤ』における savarṇana-の用法	徳武 太郎（京都大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員DC）	9:50
4	空衣派と白衣派ジャイナ教のヨーガ文献における調息法	是松 宏明（東洋大学大学院）発表辞退（7/19）	10:15
5	Āvassayanijjuttī XI における「身口意の瞑想」について	河崎 豊（東京大学附属図書館アジア研究図書館助教）	10:40
6	仏教文法家チャンドラゴミンの apādāna 論	矢崎 長潤（広島大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員PD）	11:05
7	『チャラカ・サンヒター』における yukti	星宮 康子（東洋大学大学院）	11:30
8	インド古典文学の異類婚姻・異郷訪問	中村 史（小樽商科大学教授）	11:55

9月3日（土）午後の部（13:20-17:00）

1	『タルカパーシャー・ブラカーシカー』のシャブダ論	森 三喜（武蔵野大学大学院）	13:20
2	ジャヤンタの言及するバッタ派の疑似的理由論	須藤 龍真（日本学術振興会特別研究員PD）	13:45
3	Sambandhaparikṣā における pāraṅtrya と parāpekṣā について	高 婷（筑波大学大学院）	14:10
4	マンガースと蛇の戦いーミーマーンサー対仏教ー	片岡 啓（九州大学准教授）	14:35
5	プラジュニャーカラグプタの拒斥知批判	小林 久泰（筑紫女学園大学准教授）	15:00
6	カピラの知を超越する意義 ーサンキヤ学における āptavacana の価値評価ー	近藤 隼人（筑波大学助教）	15:25
7	聴覚内送説における音源定位問題	志田 泰盛（筑波大学准教授）	15:50
8	Kaṭhaśruti-Upaniṣad における krama の考察	唐 煒怡（北海道大学大学院単位修得退学）	16:15
9	Yogaśikhā Upaniṣad 1章の研究ーYogabija との比較からー	村田 良子（東洋大学大学院）	16:40

9月4日（日）午前の部（9:00-12:15）

1	仏教とヒンドゥー教の入門儀礼 ーBhūtaḍāmaratantra における maṅḍalapraveśa と dikṣāー	藤井 明（東洋大学東洋学研究所奨励研究員）	9:00
2	聖地における祖霊祭の規則の確立 ーTristhalisetu と前後の文献の検討からー	虫賀 幹華（京都大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員PD）	9:25
3	シャイヴァ・シッダーンタにおけるピンドウ、ナーダ、及び〈カ ラーの道〉の変遷について	斉藤 茜（オーストリア科学アカデミーアジア文化・ 思想研究所研究員）	9:50
4	Śivadharmā 文献群の成立、発展、伝播に関する覚書	張本 研吾（ナポリ東洋大学研究員）	10:15
5	avihitā bhakti について	眞鍋 智裕（北海道大学大学院准教授）	10:40
6	「木を〈領域〉とする経験」とは何か ーニャヤ学派 pramāṇa 論の〈目的〉概念ー	小川 英世（広島大学元教授）	11:05
7	無（abhāva）の認識手段をめぐるニャヤ学派の議論について	丸井 浩（武蔵野大学教授）	11:30
8	スーフィーの直観知とブラフマ・ヴィディヤー	榊 和良（北海道武蔵女子短期大学非常勤講師）	11:55

第 2 部会

会場：1-15大講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の直前に本会の準備時間を設けてまいります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日（土）午前の部（9:00-12:15）

開始時刻

1 「入出息念」の複数の体系について	千房 りょう輔（東京大学大学院）	9:00
2 Pañcagati atthakathā（五道註）：「十六増地獄の章」の研究	秋田 尚文（愛知学院大学大学院）	9:25
3 読誦經典としての Nidānasamyukta	平林 二郎（大正大学総合佛教研究所研究員）	9:50
4 Nandakapetavatthu にみられる偈頌について	仲宗根 充修（京大文教短期大学准教授）	10:15
5 初期仏典における nidāna に関する一考察	唐井 隆徳（佛教大学非常勤講師）	10:40
6 パーリ聖典に見る「信」の成立構造	古川 洋平（公益財団法人東洋哲学研究所研究員）	11:05
7 有部系〈涅槃經〉における「聞法」重視の傾向について	権 圓濟（東京大学大学院）	11:30
8 テーリーガーターに見る女性像	備後 翠（大阪大谷大学大学院）	11:55

9月3日（土）午後の部（13:20-17:00）

1 蔵訳 Abhiniṣkramaṇasūtra における村の乙女の供養	洪 暁卉（九州大学大学院）	13:20
2 菩薩地戒品における違犯と違越	田代 恭菜（立正大学大学院）	13:45
3 A Study on the Concept of Upāyaka-kausalya in Early Buddhism	Le Huu Phuoc（龍谷大学大学院）	14:10
4 古代インドにおけるブドウの地域的特性	井上 綾瀬（龍谷大学世界仏教文化研究センター客員研究員）	14:35
5 『婆沙論』における漏尽智力の研究	那須 円照（龍谷大学世界仏教文化研究センター客員研究員）	15:00
6 根本説一切有部律「破僧事」に見られる破僧定義	小南 薫（京都大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員 DC）	15:25
7 藤本晃氏による『インド仏教変移論』批判の全体構造	佐々木 閑（花園大学特任教授）	15:50
8 東海大学所蔵梵文写本 1 9 番と土地売買証文	吉崎 一美（東洋大学大学院修了）	16:15
9 インドネシアの文殊菩薩について	伊藤 奈保子（広島大学准教授）	16:40

9月4日（日）午前の部（9:00-12:15）

1 Yantrapuruṣa: Mechanical Beings in Buddhist Literature	趙 悠（北京大学助理教授）	9:00
2 有分心、中有、補特伽羅、阿頼耶識に関する一考察	香 山（鄭景珍）（中央僧伽大学校非常勤講師）	9:25
3 新出俱舎頌写本に見出される異読と新偈について	田中 裕成（佛教大学非常勤講師）	9:50
4 『法蘊足論』における鬼界について	石田 一裕（浄土宗総合研究所研究員）	10:15
5 初期仏教からアピダルマ仏教へのプロダラについて	BUI THI NHUT MINH（龍谷大学大学院）	10:40
6 チョンデンリクレル宗義書における部派学説	小谷 昂久（東京大学大学院）	11:05
7 色が減しても極微は残るか	木村 紫（立正大学非常勤講師）	11:30
8 動詞 anu-śī-（随増）をめぐる誤解：Abhidharmakośabhāṣya とその関連テキスト	藤本 庸裕（早稲田大学助教）	11:55

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。
開始時刻

9月3日(土) 午前の部 (9:00-12:40)

1	The Prajñāpāramitāsūtra Quoted in the Sūtrasamuccaya	王 俊淇 (中国人民大学専任講師)	9:00
2	Newly Identified Sanskrit Manuscripts of the Abhisamayālamkāravivṛti of Haribhadra	般 灯 (北塔法輪寺講師)	9:25
3	『法華経』「安樂行品」に見る「不親近」という法師の戒	白 景皓 (広島大学大学院修了)	9:50
4	ヴィマラミトラ著『般若心経注』、『七百頌般若注』の引用文献	堀内 俊郎 (浙江大学副教授)	10:15
5	般若経注釈文献における如来蔵思想	庄司 史生 (立正大学准教授)	10:40
6	出曜経と大智度論共通の馬鳴偈について	松田 和信 (佛教大学教授)	11:05
7	梵文『法華経』諸伝本に見られる動詞 bhāṣ の活用の推移	笠松 直 (仙台高等専門学校准教授)	11:30
8	『二万五千頌般若経』ハリヴァルマン第8年筆写サンスクリット 写本冒頭の讃歌について	堀 伸一郎 (国際仏教学大学院大学国際仏教学研究所研究員)	11:55
9	『小品般若経』における「當於須菩提品中求」について	鈴木 健太 (北海道武蔵女子短期大学教授)	12:20

9月3日(土) 午後の部 (13:20-17:00)

1	*Guhyatattvaparakāśa IIIにおける「般若と方便の合一」 — Samputodbhavantra II-ii との並行箇所を中心に—	渡辺 亮 (東北大学大学院)	13:20
2	『マハーマーヤー・タントラ』所説の「ビンドゥ・ヨーガ」 —ラトナーカラシャーンティの解釈を中心に—	大観 慈聖 (京都大学大学院修了)	13:45
3	『文殊師利根本儀軌経』の類本について	鈴木 政宏 (東京大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員 DC)	14:10
4	驢馬の姿の女神たちのヨーガ	杉木 恒彦 (広島大学教授)	14:35
5	『サーダナ・マラー』におけるチュンダーの成就法	園田 沙弥佳 (東洋大学東洋学研究所客員研究員)	15:00
6	『如意牛』における根本タントラと釈タントラ	青原 彰子 (広島大学大学院)	15:25
7	カギユ派のマハームドラーの源流について —顕教と密教 二つの悟り—	石野 幹昌 (名古屋大学大学院修了)	15:50
8	アティシャの説く二諦の双入について	PAK HEE EON (筑波大学大学院)	16:15
9	Dīpaṃkaraśrījñāna の説く Gaṇapati 成就法	望月 海慧 (身延山大学教授)	16:40

9月4日(日) 午前の部 (9:00-12:40)

1	The Prophecy about Nāgārjuna in the Mahāmeghasūtra: A Perspective Based on the Sanskrit Manuscript Preserved in the Potala Palace	Ye Shaoyong (北京大学副教授)	9:00
2	インドにおける法身説法	徳重 弘志 (高野山大学密教文化研究所専任研究員)	9:25
3	薬師経に見る聞名思想の加上	吹田 隆徳 (佛教大学非常勤講師)	9:50
4	〈悲華経〉に見られる帝釈窟説法	壬生 泰紀 (龍谷大学非常勤講師)	10:15
5	妙喜世界と正法護持	佐藤 直実 (宗教情報センター研究員)	10:40
6	願生偈と〈無量寿経〉	上野 隆平 (龍谷大学非常勤講師)	11:05
7	〈大般涅槃経〉における一子想の意義について	安川 真由 (龍谷大学大学院)	11:30
8	『如来秘密経』における四種不可思議について	伊久間 洋光 (大正大学総合仏教研究所研究員)	11:55
9	声聞による菩薩への礼拝 —義浄、月称、東山住部所伝の俗語大乘經典断簡—	加納 和雄 (駒澤大学准教授)	12:20

第 4 部会

会場：1-1-3中講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります。
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日(土) 午前の部 (9:00-12:40)

開始時刻

1	「cittamātra」の意味を再考する —『楞伽經』における唯心と入無相方便にもとづいて—	石橋 丈史 (佛教学大学院)	9:00
2	abhūtaparikalpa が欠いているものとは何か？ —唯識三性説との関係を中心として—	北野 新太郎 (九州大学非常勤講師)	9:25
3	『菩薩地』「住品」におけるハタヨーガと思釈	高橋 晃一 (東京大学准教授)	9:50
4	四聖諦と八聖語 —チャンドラキールティの理解をめぐって—	劉 暢 (国際仏教学大学院大学)	10:15
5	中観論書における prajñāpāramitānīti	米澤 嘉康 (大正大学准教授)	10:40
6	『中論』の論理再考	斎藤 明 (国際仏教学大学院大学教授)	11:05
7	Vigrahavyāvartanī の第四偈における問題点	王 楠 (国際仏教学大学院大学)	11:30
8	ツォンカバが提起する『中観五蘊論』の著者問題	横山 剛 (岐阜大学高等研究院特任助教)	11:55
9	『中論』注釈書における「ことば」	新作 慶明 (武蔵野大学准教授)	12:20

9月3日(土) 午後の部 (13:20-16:35)

1	証因のみで論証式は構成できるか	繆 寿楽 (広島大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員)	13:20
2	モークシャーカラグプタによる〈他の排除〉の分類 —先行研究の批判的検討とテキストの再解釈—	石田 尚敬 (愛知学院大学准教授)	13:45
3	無依存性と確実性 —プラジュニャーカラグプタの議論—	酒井 真道 (関西大学教授)	14:10
4	『集量論』蔵訳の一断面：4章の Kanakavarman 訳と Vasudhararakṣita 訳をめぐって	岡崎 康浩 (広島県立吉田高等学校教諭)	14:35
5	ダルマキールティと2種の否定との関係について	秦野 貴生 (大谷大学任期制助教)	15:00
6	本質因としての kṛtakatva	児玉 瑛子 (大正大学大学院)	15:25
7	ダルマキールティの再認識論	中須賀 美幸 (オーストリア科学アカデミー研究員)	15:50
8	ダルマパーラの常住性批判における生因と了因	渡辺 俊和 (國學院大学准教授)	16:15

9月4日(日) 午前の部 (9:00-12:40)

1	『王統明鏡史』における十一面千手観自在の図像と信仰	佐久間 留理子 (大阪観光大学教授)	9:00
2	『カチェンカクルマ』と『マニ・カンブン』—如来蔵思想の系譜—	榎殿 伴子 (身延山大学国際日蓮学研究所研究員)	9:25
3	Mes Aynack 出土の仏典写本について	玉井 達士 (一般社団法人セリンディア研究所代表理事)	9:50
4	『マニ・カブム』に見られる仏身説の特徴	谷口 富士夫 (名古屋女子大学教授)	10:15
5	ツォンカバのヘルカ身体曼荼羅成就法『密意解明』について	福島 マシューJ.M. (東洋大学大学院)	10:40
6	チベット仏教における二種の否定の再考	根本 裕史 (広島大学教授)	11:05
7	凡夫の業をめぐるガワンタシの見解	矢ノ下 智也 (広島大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員DC1)	11:30
8	ツォンカバにおける無我の確定方法	和田 賢宗 (東京大学大学院)	11:55
9	帰謬派 (thal 'gyur ba) と自立派 (rang rgyud pa) の起源について： パツァップ翻訳師の『中論』及び『明句論』の註釈を主資料として	西沢 史仁 (法華経文化研究所特別所員)	12:20

第 5 部会

会場：1-0-8中講義室

Zoom 情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日（土）午前の部（9:00-11:50）

開始時刻

1	3つの康僧会伝	伊藤 千賀子（セリンディア研究所研究員・早稲田大学大学院修了）	9:00
2	釈道安の長安移住年次の再考	李 尚曄（ハイデルベルク大学博士研究員）	9:25
3	神明と仏性	張 文良（中国人民大学教授）	9:50
4	『大般涅槃經集解』における空と有の問題	菅野 博史（創価大学教授）	10:15
5	『成実論』及び蔵外注釈文献における止観	王 征（中山大学副研究員）	10:40
6	『大般若波羅蜜多經』卷七十九の系譜Ⅱ —平安時代学問僧による闕文の発見を糸口として—	張 美僑（国際仏教学大学院大学）	11:05
7	仏教学研究方法改革論 —その構造的特質に着目して—	愛宕 邦康（浙江仏学院客座教授）	11:30

9月3日（土）午後の部（13:20-17:00）

1	南岳慧思『法華經安樂行義』の成立に関する一考察	大嶋 孝道（大正大学大学院）	13:20
2	The Northern Masters Mentioned by Zhiyi and their Relationship with the Lotus Sutra Belief in the Northern Dynasties	李 四龍（北京大学教授）	13:45
3	中国南北朝期における十地の諸系統について	魏 藝（龍谷大学大学院研究生）	14:10
4	天台智顛における如来蔵について —無作四諦と如来蔵との関係—	Ji Wenjie（大谷大学大学院）	14:35
5	天台智顛の護国思想について	悟 灯（浙江工商大学講師）	15:00
6	天台智顛における三諦三観の形成 —灌頂『観心論疏』を起点として—	木村 周誠（大正大学教授）	15:25
7	不定止観について	大松 久規（愛知学院大学専任講師）	15:50
8	『観音玄義』における釈迦と弥勒の同時発心・共超劫説について	日比 宣仁（立正大学非常勤講師）	16:15
9	『学天台宗法門大意』における教判説	松森 秀幸（創価大学准教授）	16:40

9月4日（日）午前の部（9:00-12:15）

1	敦煌出土律典『四部律并論要用抄』に見られる戒律思想	王 星逸（カリフォルニア大学パークレー校博士研究員）	9:00
2	唐代寺院の食堂について	釈 道悟（羅旌超）（花園大学国際禅学研究所客員研究員）	9:25
3	宋代天台における『大仏頂首楞嚴經』の教判的位置付け	久保田 正宏（早稲田大学・立正大学非常勤講師）	9:50
4	靈空『摩訶止観輔行講録』における『止観記中異義』の引用について	則 慧（国際仏教学大学院大学修了）	10:15
5	『菩薩瓔珞本業經』の三聚淨戒と声聞戒	大津 健一（創価大学大学院）	10:40
6	石壁伝奥の『梵網經記』に見られる仏性説について	金 柳岡（駒澤大学大学院）	11:05
7	“Sacrificing One's Life for Righteousness”: A Mahāyāna Buddhist Ethics Perspective	唐 秀連（香港中文大學兼任講師）	11:30
8	『禅林備用清規』序と清容居士	陳 菲（東洋大学大学院）	11:55

第 6 部会

会場：1-0-7中講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日(土) 午前の部 (9:00-12:40)

開始時刻

1	中国唯識における瑜伽行の受容について	吉村 誠	(駒澤大学教授)	9:00
2	唯識古学と唯識今学との異同 — 慧遠の『勝鬘經義記』と窺基の『勝鬘經述記』を中心にして—	楊 玉飛	(宜春学院江西宗教問題研究センター副主任・準教授)	9:25
3	華嚴六祖についての検討	平 燕紅	(南京大学助理研究員)	9:50
4	『華嚴五教章』のテキスト論 — 義相列門改訂説の再検討—	佐藤 厚	(東洋大学東洋学研究所客員研究員)	10:15
5	澄観の観音菩薩観と般若訳『大方広仏華嚴經』独自の偈頌について	陳 怡安	(駒澤大学仏教文学研究所研究員)	10:40
6	李通玄における摩耶夫人の理解	隆 明	(龍谷大学大学院研究生)	11:05
7	子璿『楞嚴經義疏注経』における中観思想と唯識思想について	田 湖	(宜春学院江西宗教問題研究センター講師)	11:30
8	北宋における華嚴結社の刊経活動とその影響 — 『八十華嚴』を一例として—	劉 園園	(国際仏教学大学院大学)	11:55
9	思溪蔵『一切経音義』について	李 乃琦	(浙江大学研究員)	12:20

9月3日(土) 午後の部 (13:20-16:35)

1	慧遠教団における浄土教信仰の背景について	都河 陽介	(龍谷大学大学院)	13:20
2	吉蔵の後期著作における浄穢の議論	工藤 量導	(大正大学非常勤講師)	13:45
3	『観無量寿経』序文前半部分の構造	角野 玄樹	(浄土宗総合研究所研究スタッフ)	14:10
4	『往生論註』における上品生と下品下生の説示意義	遠山 信証	(龍谷大学非常勤講師/ 浄土真宗本願寺派宗学院研究生)	14:35
5	道綽の一行三昧について	里見 奎周	(大正大学総合仏教研究所研究生)	15:00
6	『念仏鏡』の「念仏対六度門」について — 『浄土慈悲集』の諸行観と関連して—	加藤 弘孝	(佛教大学講師)	15:25
7	How to Eat Talisman for Rebirth in the Pure Land	孫 真(政完)	(東国大学校研究教授)	15:50
8	Origin of the Term taizang 胎藏 (Jp. taizō; womb): With a Focus on Amoghavajra's 不空 Translations	Li Zijie (李子捷)	(ロンドン大学SOAS博士研究員)	16:15

9月4日(日) 午前の部 (9:25-11:50)

1	荷澤宗としての神照・宗密の正統性 — 胡適の主張の問題点と南印傳の再構成—	伊吹 敦	(東洋大学教授)	9:00
2	宗密における「知」と修行論	朱 劍題	(新潟大学大学院)	9:25
3	『宗鏡録』における「法界」観	楊 小平	(山東大学講師)	9:50
4	仏国惟白の報恩思想 — 『大蔵經綱目指要録』を手掛かりとして—	宗 艶紅	(国際仏教学大学院大学)	10:15
5	季潭宗渤における西域に派遣された事件について	張 戦勝	(東洋大学大学院)	10:40
6	株宏における浄穢取捨の議論	苑 克柱	(佛教大学大学院)	11:05
7	独立性易の三教一致論批判について	賈 光佐	(東北大学大学院)	11:30

第 7 部会

会場：1-0-9中講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります。
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日（土）午前の部（9:00-12:15）

開始時刻

1	仙洞最勝講における天台論義の傾向について	松本 知己（早稲田大学非常勤講師）	9:00
2	珍海の捉える中道仏性と浄土教	成瀬 隆順（早稲田大学大学院修了）	9:25
3	平安時代前期の修善	田中 夕子（佛教大学総合研究所特別研究員）	9:50
4	日本の物語集における釈迦の入滅と耆婆の登場の意味	範 駿（高野山大学大学院）	10:15
5	七寺一切経における日本撰述経典について	前島 信也（国際仏教学大学院大学日本古写経研究所研究員）	10:40
6	鎌倉時代の仏教文献に見られる契丹僧証明について	王 若實（龍谷大学大学院）	11:05
7	平安後期の三論・法相宗における修行道	蓑輪 顕量（東京大学教授）	11:30
8	吉蔵撰『大般涅槃経疏』関連の論義について —東大寺図書館蔵『恵日古光鈔』の引用を中心に—	田戸 大智（早稲田大学/国際仏教学大学院大学非常勤講師）	11:55

9月3日（土）午後の部（13:20-16:10）

1	安然における真如随縁の円教義的解釈	土倉 宏（公益財団法人東洋哲学研究所委嘱研究員）	13:20
2	『法華経』譬喩品所説の「衣衾几案」の解釈について	武本 宗一郎（早稲田大学大学院）	13:45
3	入唐僧円仁の見聞した天台儀礼—法華懺法との関わりを中心に—	矢島 正豊（礼迪）（早稲田大学助手）	14:10
4	円珍撰『観普賢菩薩行法経記』における引用文献について	萩野 翔太（龍谷大学大学院）	14:35
5	円珍『法華論記』所引の『法華論』について	浅野 学（国際仏教学大学院大学）	15:00
6	勸学会に結衆した僧について	久保田 實（佛教大学大学院）	15:25
7	弁才天縁起における十五童子・徳善大王の役割	田中 亜美（早稲田大学大学院）	15:50

9月4日（日）午前の部（9:00-11:00）

1	理趣経法の本尊宝珠—法界ソリヤ法の道場観を中心に—	鍵和田 聖子（総本山永観堂禅林寺学芸員/龍谷大学非常勤講師）	9:00
2	金亀山福王寺が所蔵する『小部類集（しょうぶるいしゅう）』に含まれている「律蔵目録」について —近世後期の「根本説一切有部律」理解—	岸野 良治（京都薬科大学講師）	9:25
3	『五輪九字明秘密釈』の九字曼荼羅の背景	亀山 隆彦（龍谷大学非常勤講師）	9:50
4	無量寿院長覚の瑞相三身	山本 昌芳（高野山大学大学院）	10:15
5	天野山金剛寺蔵『淳祐聖教目録』（擬題）について	赤塚 祐道（国際仏教学大学院大学特任研究員）	10:40

第 8 部会

会場：1-0-3中講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日(土) 午前の部 (9:00-12:15)

開始時刻

1	道元禅師撰とされる『僧堂記』の読誦について	廣瀬 良文 (駒澤大学非常勤講師)	9:00
2	『正法眼蔵』における引用漢籍の分析 — 出典文献との構文比較を通じて—	藤川 直子 (駒澤大学禅研究所研修員)	9:25
3	『尸羅敲髓章』における甘露英泉の禅戒思想	務臺 宗孝 (駒澤大学大学院)	9:50
4	『正法眼蔵』 「発無上心」 巻における草木心について	米野 大雄 (早稲田大学大学院)	10:15
5	初期曹洞宗教団における『正法眼蔵』の伝来について	秋津 秀彰 (曹洞宗総合研究センター常任研究員)	10:40
6	『伝光録』 古本系統の本文成立過程	横山 龍顯 (愛知学院大学専任講師)	11:05
7	『正法眼蔵』 「発無上心」 巻における心について	新井 一光 (曹洞宗総合研究センター研究員)	11:30
8	鈴木俊隆の禅思想と伝統宗学 — 曹洞禅の北米展開の基盤として—	石井 清純 (駒澤大学教授)	11:55

9月3日(土) 午後の部 (13:20-16:10)

1	『正法山六祖傳』の原本・続 — 授翁・無因・日峰伝ならびに書写者について—	木村 俊彦(玄芳) (四天王寺大学名誉教授)	13:20
2	達磨宗新出史料・仏地房覚晏『一字訣』の発見とその意義	舘 隆志 (駒澤大学専任講師)	13:45
3	鎌倉期における密教と禅宗の関係 — 円爾と能忍の場合—	古瀬 珠水 (鶴見大学仏教文化研究所客員研究員)	14:10
4	虎関師錬の禅戒思想	佐久間 祐惟 (東京大学大学院・ 日本学術振興会特別研究員DC)	14:35
5	『日用清規抄』 諸本の書誌研究 — 咲雲清三による講義録とその展開—	龍谷 孝道 (愛知学院大学非常勤講師/ 花園大学国際禅学研究所客員研究員)	15:00
6	『覚性論』の禅思想	高柳 さつき (中村元東方研究所専任研究員)	15:25
7	白隠禅における坐禅と公案	柳 幹康 (東京大学東洋文化研究所准教授)	15:50

9月4日(日) 午前の部 (9:00-12:15)

1	念仏する凡夫に向けた聖光の思想 — 『浄土宗名目問答』を中心に—	郡嶋 昭示 (大正大学非常勤講師)	9:00
2	浄土教における陀羅尼再考	神居 文彰 (平等院ミュージアム鳳翔館館長)	9:25
3	法然と叡空の論談	長谷川 浩文 (浄土宗西山深草派宗学院助手)	9:50
4	鎮西義における自受用身釈について	佐伯 憲洋 (早稲田大学非常勤講師)	10:15
5	源信における聞名観 — 『往生要集』と『阿弥陀経略記』をめぐって—	松尾 善匠 (東京大学大学院)	10:40
6	他力信心の法相について	西村 一樹 (浄土真宗本願寺派宗学院研究員)	11:05
7	藤谷慧燈の余乗学 — 近世大谷派における忘れられた学僧—	英 亮 (京都光華女子大学真宗文化研究所委嘱研究員)	11:30
8	箱根別れの伝承について	西島 達也 (武蔵野大学大学院研究生)	11:55

第 9 部会

会場：1-0-2中講義室

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります
記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。

9月3日(土) 午前の部 (9:00-12:40)

開始時刻

1	存覚における善知識論の変遷	武宮 真如 (龍谷大学大学院)	9:00
2	『教行信証』における王日休の引用について	張 宇暉 (龍谷大学大学院)	9:25
3	覚如教学における「称名報恩」の二側面	伊藤 雅玄 (浄土真宗本願寺派宗学院研究員)	9:50
4	康永本『親鸞伝絵』における覚如の帽子観	山口 務 (中村元東方研究所東方学院講師)	10:15
5	「悪人正機」説と「悪凡夫正機」について	中村 玲太 (親鸞仏教センター嘱託研究員)	10:40
6	近世真宗教学史における智暹『樹心録』の位置	青柳 英司 (親鸞仏教センター嘱託研究員)	11:05
7	親鸞における『涅槃経』の受容過程について 親鸞における『涅槃経』諸本の受容形態—親鸞真筆『大般涅槃経要文』を中心に— —親鸞日筆本と日本古写経本との比較検討を通して—	深見 慧隆 (国際仏教学大学院大学研究生)	11:30
8	親鸞以後の『教行信証』引用に関する検討—覚如撰述を中心に—	富島 信海 (龍谷大学非常勤講師)	11:55
9	金子大栄における『華嚴経』の善知識論	伊藤 真 (親鸞仏教センター嘱託研究員)	12:20

9月3日(土) 午後の部 (13:20-16:35)

1	『境妙庵御書目録』研究—新出資料を中心として—	木村 中一 (身延山大学教授)	13:20
2	『立正安国論』における引用經典—広・略の対比—	矢吹 康英 (立正大学日蓮教学研究研究所研究員)	13:45
3	龍谷大学図書館蔵録内御書写本の書誌学的研究	堀部 正円 (日蓮正宗教学研鑽所研鑽員)	14:10
4	唱題功德譚—『法華伝記』と日蓮を中心に—	岡田 文弘 (身延山大学講師)	14:35
5	『観心本尊抄』にみる五重三段と「本尊」	清水 祥華 (日蓮教学研究研究所研究員)	15:00
6	日蓮花押の母字の考察—曼荼羅本尊の署名・花押を中心に—	西山 明仁 (法華宗(陣門流)宗学研究所研究員)	15:25
7	実恵撰『摧邪興正集』における浄土教思想	庵谷 行遠 (早稲田大学非常勤講師)	15:50
8	日蓮の仏教史観と三国四師	森影 康伸 (立正大学大学院)	16:15

9月4日(日) 午前の部 (9:00-11:50)

1	五義発表初期の遺文にみる五義の意義について —『教機時國鈔』を中心として—	深谷 恵子 (立正大学日蓮教学研究研究所研究員)	9:00
2	一如院日重の諸学研鑽	有村 憲浩 (立正大学大学院)	9:25
3	左京阿闍梨日教における相伝書受容の一考察	堀江 瑛正 (立正大学日蓮教学研究研究所研究員/ 立正大学大学院満期退学)	9:50
4	Syncretization of Shinto with Buddhism in the <i>Hokekyo Genki</i>	辻本 臣哉 (武蔵野大学仏教文化研究所研究生)	10:15
5	『南方録』における「禅林ノ清規」の背景	櫻本 香織 (早稲田大学大学院)	10:40
6	仏教者の社会活動と教義—仏教社会福祉学の議論からの一考察—	柱本 惇 (龍谷大学大学院満期退学)	11:05
7	藤島了穂と仏教公認教運動—『新政教論』を中心に—	MARTI-OROVAl Bernat (早稲田大学准教授)	11:30

特別部会「文芸と聖典」

会場：~~101マルチメディアホール~~

Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

各発表の前には5分の準備時間を設けてあります

記載の開始時刻は準備開始時刻です。準備時間は5分です。
開始時刻

9月3日（土）午前の部（9:00-11:25）

1	中国における般若經典の受容と靈驗譚 —その思想傾向および歴史の変遷について—	水谷 香奈（東洋大学東洋学研究所客員研究員）	9:00
2	平安貴族における利他表現 —兼明親王「供養自筆法華經願文」—	工藤 美和子（華頂短期大学教授）	9:25
3	空海『聲響指帰』と古代日本神話	藤井 淳（駒澤大学教授）	9:50
4	九條武子の著作と信仰の世界 —『無憂華』を中心として—	小笠原 亜矢里（武蔵野大学仏教文化研究所研究生）	10:15
5	中勸助の仏教童話及び仏教童謡詩における Jātaka 等聖典の受容	木内 英実（東京都市大学准教授）	10:40
6	九世紀ジャワの『ラーマーヤナ』受容に見る「現地語化」の諸相	青山 亨（東京外国語大学教授）	11:05

9月3日（土）午後の部（13:20-15:45）

1	仏教、仏教学、そして「仏教学」学？	藤本 晃（広島大学客員教授）	13:20
2	ヒマラヤにおける口承伝統と聖典の伝承について	中上 淳貴（ハンブルク大学アジア・アフリカ研究所客員研究員）	13:45
3	ジャイナ教説話文献に見られる聖地と聖人の葬送儀礼の関係	山畑 倫志（北海道大学講師）	14:10
4	パーリ仏教文献における「譬え」の修辭学的考察	塩田 宝澍（名古屋大学大学院）	14:35
5	Saptakumārikāvādānaに見られる kalpitopamā について	山崎 一穂（公益財団法人中村元東方研究所専任研究員）	15:00
6	古代・中世インドの文芸世界のなかにみる聖典	水野 善文（東京外国語大学教授）	15:25

パネル発表

9月4日（日）午後（13:30-16:30）

パネルA 会場：~~1-1-5大講義室~~ Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

テーマ：「戒律」から見えるインド仏教とジャイナ教の諸相

代表：岸野 良治（京都薬科大学講師）

ジャイナ教白衣派文献における出家修行者の滅罪行について

上田 真啓（立命館大学非常勤講師）

ヴィハーラの所有者について

青野 道彦（人文情報学研究所研究員）

ジャイナ教と在家者戒

堀田 和義（岡山理科大学准教授）

チャンダカ・ビクシャナ(Skt. chandaka-bhikṣaṇa)をめぐる一考察

岸野 良治（京都薬科大学講師）

近年のジャイナ教戒律研究の動向と今後の展望

河崎 豊（東京大学附属図書館
アジア研究図書館）

根本説一切有部律と Kalpanāmaṇḍitikā

八尾 史（駒沢大学講師）

パネルB 会場：~~2-2-6大講義室~~ Zoom情報は別途、参加費を納入された方々にお知らせします

テーマ：仏教研究における近年のトレンド

代表：藤井教公（国際仏教学大学院大学教授）

近年の仏教術語研究の一動向

斎藤 明（国際仏教学大学院大学教授）

—バウッダコーシャプロジェクトを総括する—

大乘仏教研究のトレンド—大乘仏教起源論を中心として—

渡辺 章悟（東洋大学教授）

インド語仏教写本にかかわる最近の研究動向

松田 和信（佛教大学教授）

平安仏教開創とその思想—最澄の大遠忌に関連して—

大久保 良峻（早稲田大学教授）

サンスクリット語仏教文献の電子化—TEIガイドラインの活用—

高橋 晃一（東京大学准教授）

総括

藤井 教公（国際仏教学大学院大学教授）

会員総会

9月3日（土） 17:30-18:30

会場：~~アゴラグローバル・プロメテウスホール~~
Zoom情報は別途、お知らせします

学術大会 日程

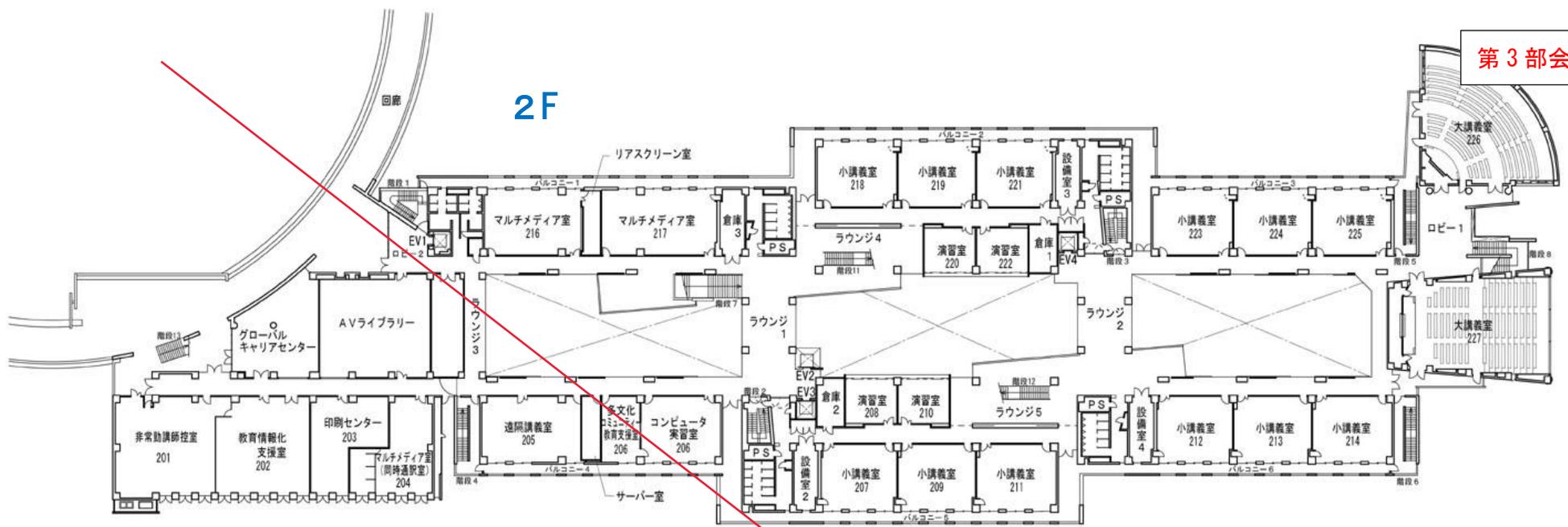
9月3日 (土)	研究発表 (午前の部)	9:00-12:15 (一部の部会-12:45)
	研究発表 (午後の部)	13:20-16:35(一部の部会-17:05)
	記念撮影	17:10-17:20
	会員総会	17:30-18:30
9月4日 (日)	研究発表 (午前の部)	9:00-12:15 (一部の部会-12:45)
	パネル発表	13:30-16:30

学術大会 会場

受付	ガレリア
クローク	1 1 0 (1F)
会員控室	2 1 8、2 1 9、2 2 1 (2F)
発表会場	
	第1部会 1 1 4 (1F)
	第2部会 1 1 5 (1F)
	第3部会 2 2 6 (2F)
	第4部会 1 1 3 (1F)
	第5部会 1 0 8 (1F)
	第6部会 1 0 7 (1F)
	第7部会 1 0 9 (1F)
	第8部会 1 0 3 (1F)
	第9部会 1 0 2 (1F)
	特別部会 1 0 1 (1F)
	パネルA 1 1 4 (1F)
	パネルB 2 2 6 (2F)
記念撮影	ガレリア南側
会員総会	アゴラグローバル・プロメテウスホール
学会本部	1 1 2 (1F)
大会本部	1 1 1 (1F)

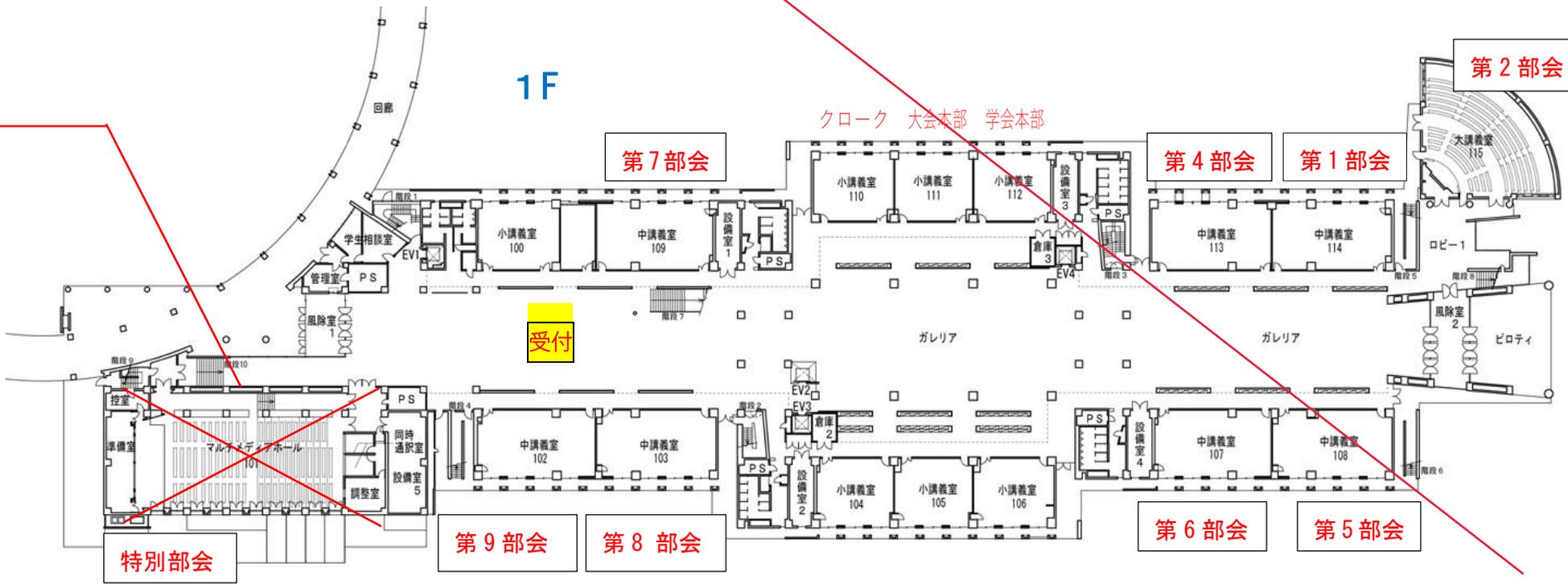
2F

第3部会・パネルB

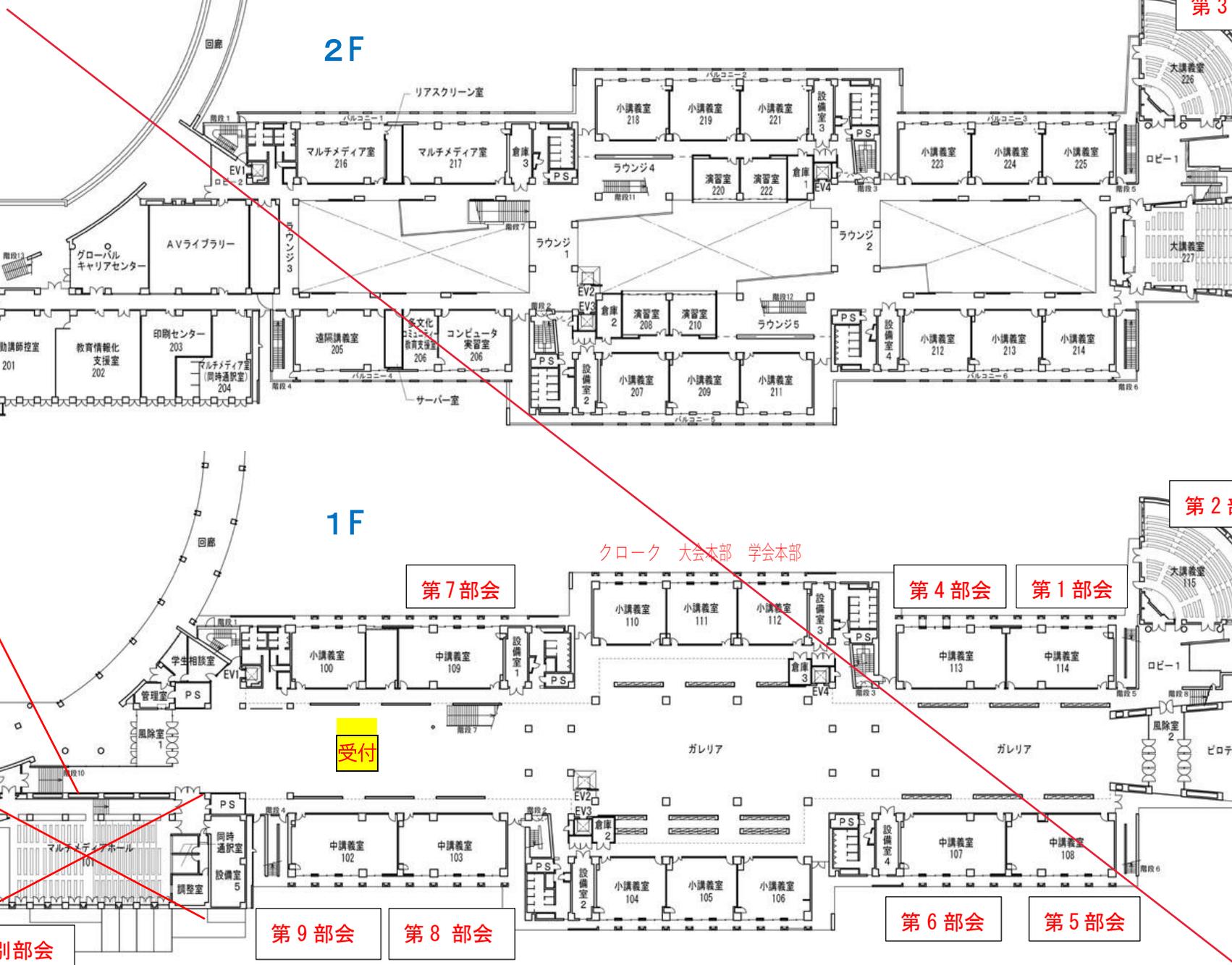


1F

第2部会・パネルA

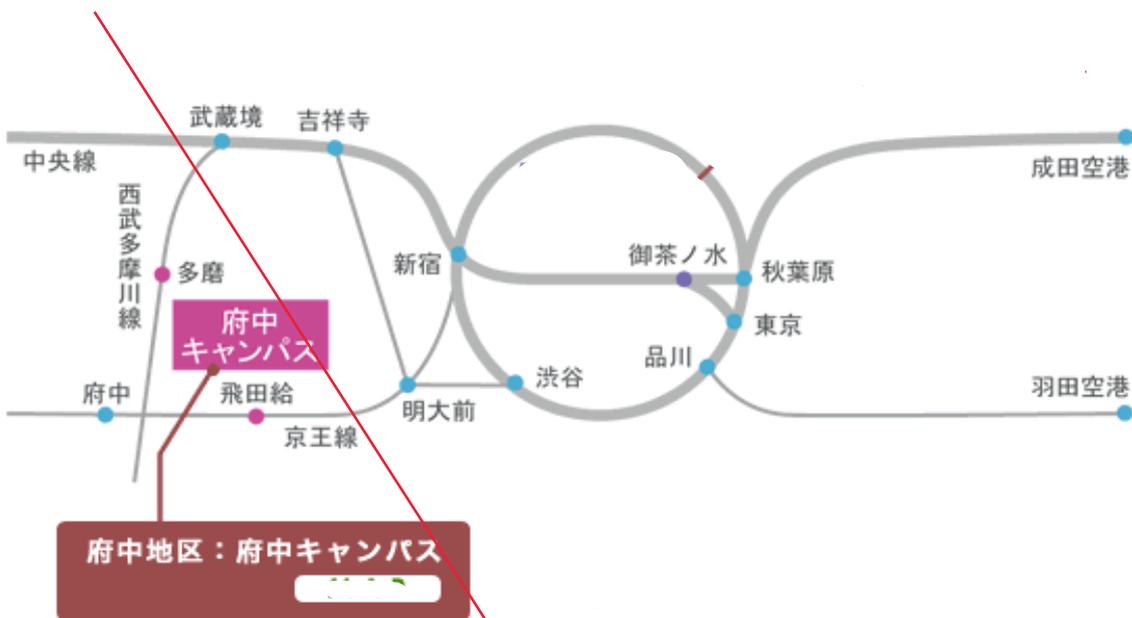


アユラゲローバル





多磨駅



◆JR 中央線

「武蔵境」駅のりかえ
 西武多摩川線「多磨」駅下車
 徒歩 5 分
 (JR 新宿駅から約 40 分)

◆京王電鉄

「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約 10 分
 「東京外国語大学前」下車

日本印度学仏教学会第73回学術大会実行委員会

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

東京外国語大学 水野善文研究室内

Tel: 042-330-5331

E-mail: jaibs73@tufs.ac.jp